特定非営利活動法人　産業・環境創造リエゾンセンター
法人会員・役員名簿（五十音順）

法人会員企業

① 旭化成株式会社	② 味の素株式会社
③ ＥＮＥＯＳ株式会社	④ 株式会社クレハ環境
⑤ Ｊ＆Ｔ環境株式会社	⑥ ＪＦＥアーバンリサイクル株式会社
⑦ ＪＦＥエンジニアリング株式会社	⑧ ＪＦＥスチール株式会社
⑨ ＪＦＥプラリソース株式会社	⑩ ＪＦＥホールディングス株式会社
⑪ ＡＬＳＯＫ株式会社	⑫ 株式会社デイ・シイ
⑬ 東亜建設工業株式会社	⑭ 東亜石油株式会社
⑮ 東京ガス株式会社	⑯ 東京電力エナジーパートナー株式会社
⑰ 東京電力パワーグリッド株式会社	⑱ 株式会社浜銀総合研究所
⑲ 富士電機株式会社	⑳ 株式会社レゾナック

役　員

理 事 長	：	足立　芳寛	ＣＣ川崎エコ会議会長・東京工科大学客員教授
専務理事	：	中村　健	元 川崎市役所　臨海部国際戦略本部　担当理事
理　　事	：	長島　拓司	ＥＮＥＯＳ(株) 川崎製油所　所長代理
		下村　俊博	ＪＦＥスチール(株)　東日本製鉄所　副所長
		中野　邦哉	(株)デイ・シイ　取締役常務執行役員
		江口　裕	元 東亜石油(株) 執行役員
		芥川　弘一	東京ガス(株)　川崎支店長
		三浦　学	東京電力パワーグリッド(株)　川崎支社長
		鈴木　圭一	(株)浜銀総合研究所　代表取締役社長
		小倉　康嗣	国立大学法人　東京科学大学　監事
監　　事	：	小澤　信幸	アスカ税理士法人　代表社員　税理士

※この名簿は、２０２５年８月現在のものです。

LCIE

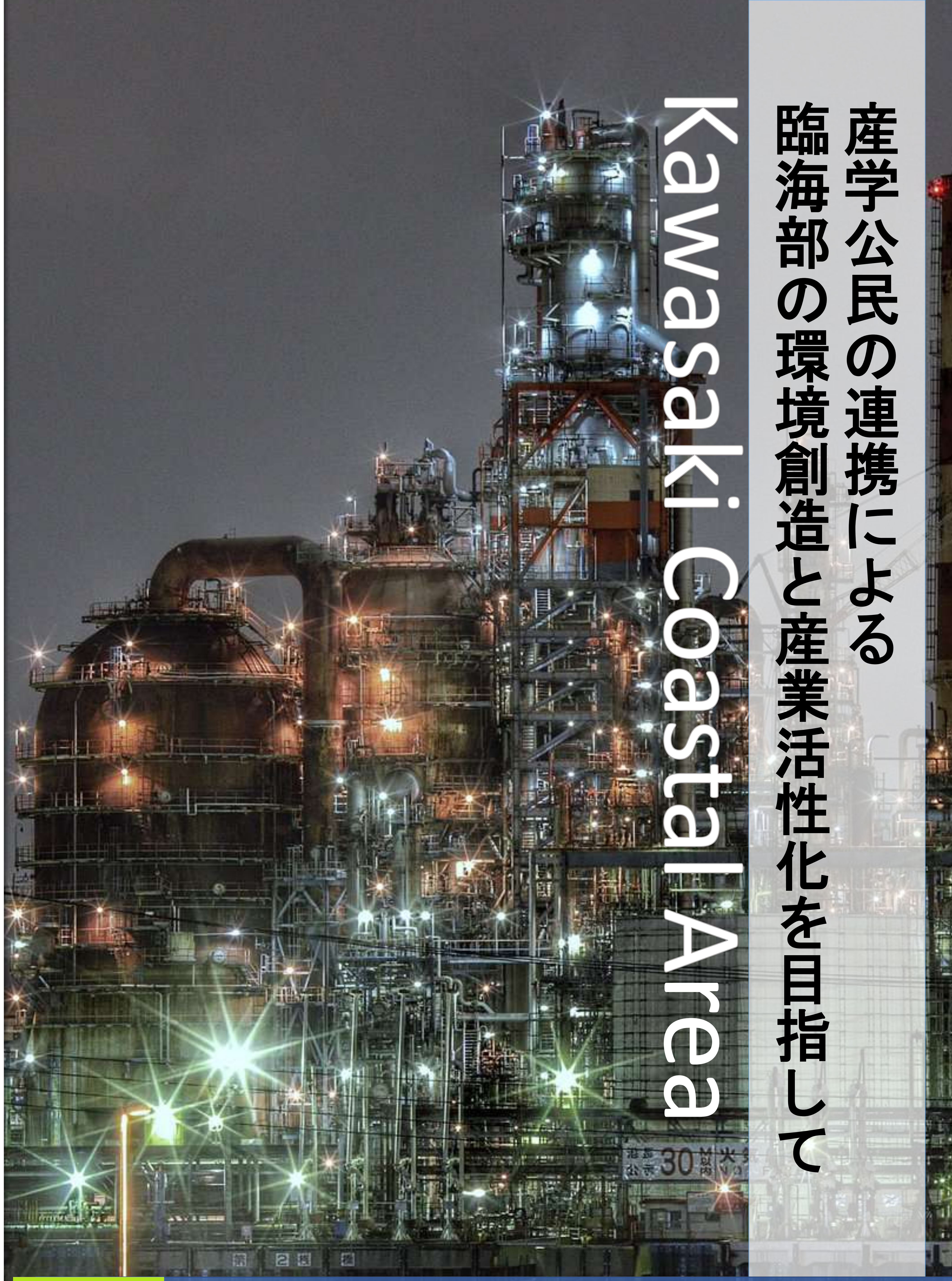
特定非営利活動法人　(LCIE=Liaison Center for Creation of Industry & Environment)
産業・環境創造リエゾンセンター
〒212-0013
川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館12階
TEL.: 044-522-5455 (FAX兼用)
E-MAIL: npo_lcie@helen.ocn.ne.jp
URL: http://www.lcie-npo.jp

2025年8月 作成

表紙写真：工場夜景　東亜石油株式会社承認

産学公民の連携による
臨海部の環境創造と産業活性化を目指して

Kawasaki Coastal Area



LCIE

Liaison Center for Creation of Industry & Environment
特定非営利活動法人　産業・環境創造リエゾンセンター

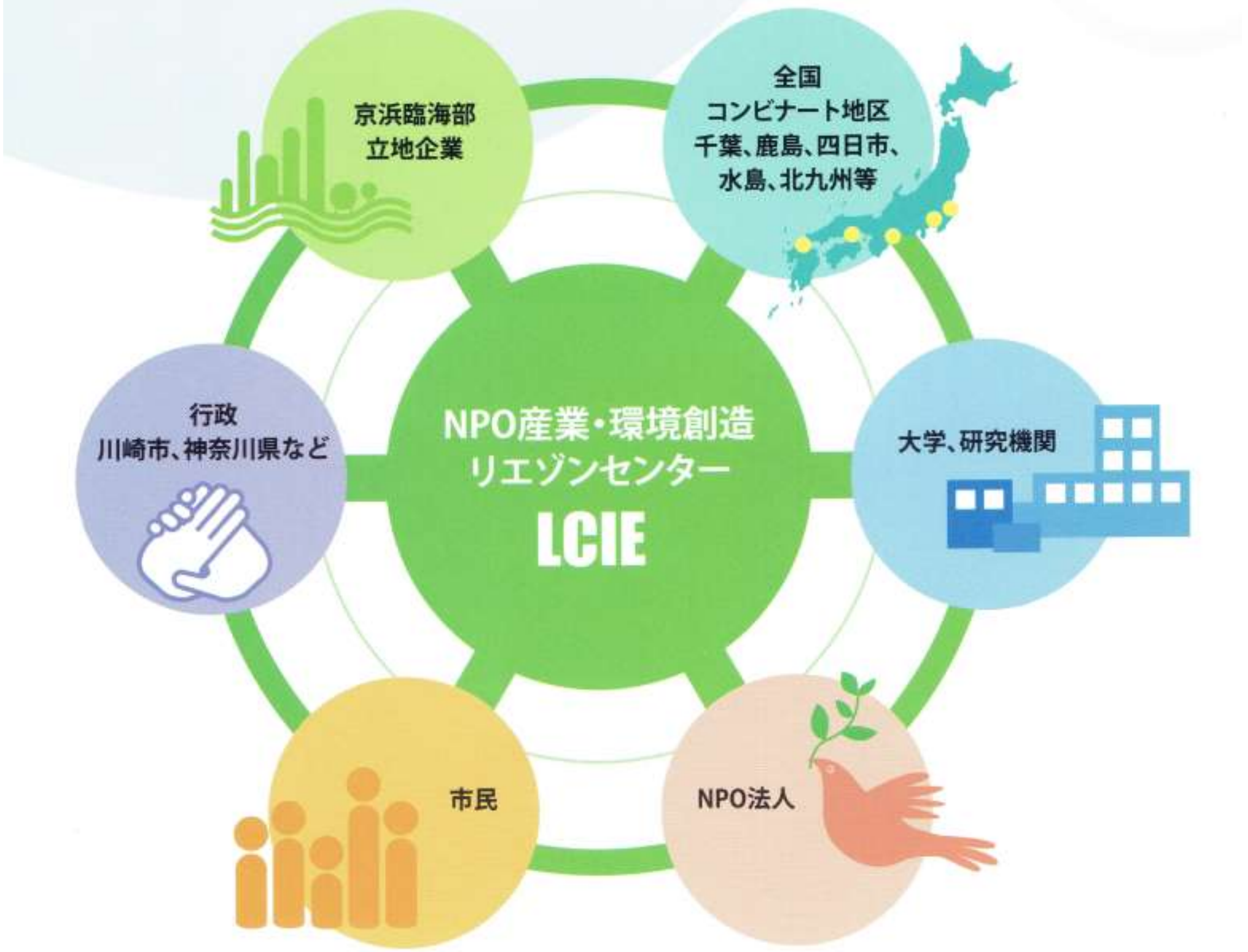
■　スマート・コンビナートを目指して

　産業・環境創造リエゾンセンターは、川崎臨海部の立地企業を中心とする13社の有志により2004年8月に設立されました。 当センターは、京浜臨海部を主なフィールドとし、産官学、市民との連携のプラットフォーム機能を発揮し、産業の活性化や環境・エネルギー問題の解決に貢献することを目指して活動を推進しています。
　京浜臨海部は我が国の経済成長を牽引してきた有数の工業地域です。この地域には多くの環境に配慮したものづくり企業が集積しており、今世紀も引き続き、我が国の持続可能な発展を牽引する特別な地域です。環境と経済の好循環を推進するには、その時々の状況に照らした最適解を検討し、実行し、修正していくサイクルが重要です。それには、行政、企業、大学、そして市民が役割を分担し、連携した取組みを実践することが不可欠です。
　当センターはその名のとおり、連携活動を通じ、産業と環境を創造することを目指しています。産業・環境創造リエゾンセンターが企業と行政ニーズとのマッチングの役割を果たし、スマート・コンビナートとして京浜臨海部が発展できるよう寄与できれば幸いです。企業が元気になる、環境がよくなる、その活動に市民がエールを送る、そして世界が注目する、そのような取り組みの実現に貢献したいと思います。

理事長　足立　芳寛

■リエゾンセンター*の産学公民ネットワーク

＊リエゾン：連携を意味します。



◎川崎市との連携
- 川崎市との政策懇談会
- 川崎臨海部道路等に関する企業・行政懇談会
- 臨海部防災協議会
- 循環型地域社会の形成に向けた環境産業との連携に関する連絡会議

◎環境ＮＰＯ団体、市民、行政との連携
- 川崎温暖化対策推進会議(ＣＣ川崎エコ会議)
- 川崎ＣＮブランド等推進協議会
- 川崎区企業市民交流事業推進委員会
- 環境・産業交流コーナー

◎全国コンビナート関係者との連携
- コンビナート都市連携シンポジウム

■　主な連携活動

当センターでは、会員企業・行政と連携し、川崎臨海部での政策課題や先進事例について情報共有や全国発信に取り組んでいます

●　コンビナート都市連携シンポジウム

　2010年以来、通算15回にわたり、京浜地区をはじめ全国各地のコンビナート地域との地域間連携や事業所間連携、産学官連携による先進的な取組み事例を取り上げ、コンビナート連携を目指した議論を深め情報発信をしています。WEB聴講を取入れハイブリッドで開催した2024年の開催実績は下記のとおりです。WEB聴講申込者　150名

■基調講演「コンビナートの成功する未来 －歴史、カーボンニュートラル、国際競争力の構築、DX－」
山口大学大学院技術経営研究科（ＭＯＴ）研究科長　稲葉 和也 教授
■特別講演（事例発表）
テーマ：「コンビナートの未来に向けた多様な取組」
- 川崎市 臨海部国際戦略本部 成長戦略推進部 プロジェクト推進担当課長　野和田 将太 氏
- 大分県 商工観光労働部 工業振興課長　金子　成人　氏
- JFEホールディングス株式会社 京浜臨海土地活用検討班長（理事）　松本 剛 氏
- 三井化学株式会社 生産・技術本部 生産技術高度化推進室長　八坂 直登

●　川崎市との政策懇談会

　川崎臨海部に係る最新動向及び政策課題への取組状況や会員企業の新たな活動状況について、当センター役員・会員と川崎市関係部局幹部との意見交換を毎年2回開催しています。

川崎市　経済労働局　環境局　まちづくり局　建設緑政局
　　　　港湾局　臨海部国際戦略本部

●　リエゾン研究会（座学）

　リエゾン研究会では、川崎臨海部において課題となっている事項の調査・検討を行い、臨海部の今後の発展と情報発信の強化につなげる活動に取り組んでいます。川崎市が2018年3月に「臨海部ビジョン」を策定しましたが、同ビジョンの中で直近10年以内に取り組むと位置付けた「リーディングプロジェクト」の中から、「企業と行政の協働により取り組むこと」について具体的取組につながる議論を深めています。
　2024年度は1月に川崎未来エナジー株式会社　代表取締役社長 井田 淳 様による「川崎市域への再エネ導入拡大を目指した事業展開」についての講演が行われました。

●　リエゾン研究会（視察研修会）

　臨海部及び関連地域での会員企業や関連企業の先進事例等について、川崎市職員にも参加を呼びかけ会員及び行政職員との共通認識の形成を目的として視察見学会・交流会を開催しています。
　★最近における開催実績は次のとおりです。
2024年7月　東亜建設工業㈱　技術研究開発センター視察会
2025年2月　東京電力ホールディングス㈱　関連施設
2025年6月　神奈川県立川崎図書館 視察会